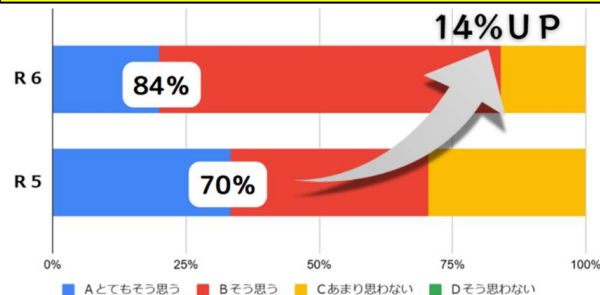
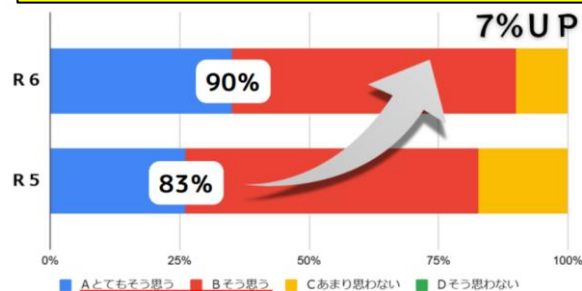


## リーディングDXスクール事業【実践事例】

天草市立本渡南小学校（熊本県）【指定校】

## 【取組内容④】 校務改善の成果と課題、改善策

ICTを活用して校務に取り組むことによって、  
在校時間は短くなりましたか？校務にICTを活用していること（経験が）  
授業に活かされていますか？

## 超過勤務時間平均の推移



## ICTを活用した校務改善の課題

## 情報

- ・**情報過多**: 情報量が膨大になり、必要な情報が探し出しにくい、あるいは、情報が氾濫しすぎて取捨選択が困難になる。
- ・**情報の質**: 情報の信頼性や正確性が担保されていない場合があり、誤った情報に基づいた判断をしてしまうリスクがある。

## 人材

- ・**スキル不足**: ICTツールの操作や活用に関するスキルが不足し、十分に活用できない。
- ・**デジタルバイド**: 年齢や経験によってICTスキルに差が生じ、情報格差が拡大する。

## システム・環境

- ・**セキュリティ**: 情報漏洩や不正アクセスなど、セキュリティリスクが常に存在する。
- ・**システムの安定性**: システム障害やトラブルが発生し、業務に支障が出る可能性がある。

## 組織・運用

- ・**コミュニケーション**: 非対面でのコミュニケーションが増え、誤解が生じたり、コミュニケーションが円滑に進まない場合がある。
- ・**ワークライフバランス**: ICTの利用により、仕事とプライベートの境界線が曖昧になり、長時間労働やストレスに繋がる可能性がある。
- ・**組織の文化**: ICTの導入によって、既存の組織文化や業務プロセスが変化し、抵抗感や混乱が生じる場合がある。

## 校務改善の今後の改善策

## ICT研修の充実

職員向けに、ICTツールの使い方や活用方法に関する研修を定期的実施する。

## 情報共有のルール作り

情報共有のルールを明確にし、情報の整理と検索を容易にする。

## ICT活用事例の共有

チャットだけでなく、定期的な会議や面談を実施し、双方向のコミュニケーションを促進する。

## ICT活用事例の共有

成功事例や失敗事例を共有し、ICT活用のノウハウを蓄積する。

## 困った場合

相談体制を整える。

## 便利なもの、効率化を図れるもの

天草市内及び県内の学校にどんどん活用について発信していく。

サイトを活用した情報の一元化やアプリ活用の充実によって、様々な面で業務の効率化が進んでいる。職員へのアンケート結果からも、在校時間の削減や授業への利活用に繋がっていることが分かる。

課題点は大きく分けて、共有する情報の質と量のバランス、職員の活用スキルアップに向けた人材の確保と活用、セキュリティやシステム運用の仕方の整備などが挙げられる。これから、研修の充実やルール作成、活用事例の共有など、改善策を講じていく必要がある。